

木山沙織

身長185cm
女子バレー部の
キャプテンであり

僕の
好きな人！

でも僕は
いつも木山さんを
体育館のネット越しに
見ているだけ

運動神経も

クールだけど

可愛い

その表情も

身長も

ハイルグッ

僕には到底
手の届かない存在

そんな彼女を

傍で見たい

だけで僕は
幸せだった

木山さんが
行方不明に
なったのは
3カ月前

学校中が騒ぎになったが
その行方を知っている人は
いなかった

必死に探して
ようやくたどり着いたのは
港に停泊している船だった
彼女のことを心配するあまり
一人で船に乗り込んだが
そこで僕は
中にいた外国人の男達に
捕らえられてしまった

「今日はまた
別の『メスマ』が
来るらしいですよ(笑)」

「なんでも今日ののは
『日本産』だとか(笑)
楽しみですな」

「で？『あれ』はなんですか？」

「特別ゲストらしいですよ(笑)
今日のメスマを助けに
来たみたいですが(笑)」

会場内で飛び交う英語
僕にはその内容を
理解できなかったが

ここに集まっている人間が
皆悪趣味なことを
話していることだけは
何となく分かった

「お集りの紳士の皆様
大変お待たせ
いたしました」

「早速本日の主役を
お呼び致しますよ」



ケ
レ
イ
ム
ン

「ガハハハ(笑)
元気なお馬さんですね♡」

「US子だぞ〜サオリ♡」

「ほらっもう一回だ♡
元気に鳴けっ♡」

男達に囲まれ
裸より恥ずかしい格好で
馬の鳴き真似を
させられる木山さん

縛られた僕はそれをただ
見ているしかなかった
憧れの人が
こんな目に合ってるのに...

「おや?
もうへばっちゃい
ましたか?
情けない家畜
ですわね」

「歩けなくなった
メヌ馬には...

「そらっ!
どうしたサオリ!!
歩けっ!!」

「メヌ馬を
くたしてやろうさ♡」

ハ
ダ
ウ
ン

ほ
お
〜

メ
ヌ
馬
...

「メスマサオリちゃんの
公開搾精シヨ〜です♡」

「おおお(笑)
日本人のガキ程度なら
軽々ですね(笑)」

「いいぞ〜そのまま
射精させろ〜(笑)」

軽々僕を持ち上げて
木山さんは
自分から腰を振って
射精を促す

人生で初めて

しかも憧れの木山さんと

繋がったのに

その体験は

ここにいる男達にとっては

見過ごせなかった

木山さんの
がっしりとした
それでいて女の子らしい
柔らかい体で
一方的な体勢で
ペニスを刺激されて



ズン

ズン

「ほほ(笑)
すごい体位ですね(笑)」

「ほほほ」

「体格も良いし
体力もありますね
これは良い繁殖牝馬に
なりそうだ(笑)」

初めての僕には
こんなの

耐えられる訳が
無かった

ドロオ...

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

「おやおや
もう出しましたよ
あのガキ(笑)」

「サオリちゃんには
不釣り合いなオス
でしたねえ(笑)」

「皆様っ!
巨手に搾精出来た
サオリちゃんに
大きな拍手をっ!」

木山さんは最後まで
僕に気付くことなく
事を終わらせて
男の元へ戻ると

甘えた声で何かを
促し始めた
それは

「おおほおお」

ホ

ホ

ホ

ホ

「そうだな(笑)
上手に芸が出来た家畜には
褒美をやらんとな(笑)」



射精後の
脱力感と凌辱感で
立ち上がれない
僕の目の前で

僕の時には
出さなかった
獣の様な声で
喚きながら

木山さんは
男との交尾を始めた。

日本人では
見たことのないような
大きく隆起したソレで
中を抉られる木山さん

こんなにひどいことを
されているのに木山さん
何でそんなに
嬉しそうな声を
出してるんだ？

男に優美として
性行為をねだる
鳴き声

「カウハハハ(笑)
なんと卑しい
種付け懇願(笑)」

「いい子だった♡
メス馬として
良血馬を
孕んだぞ♡」

「ごまあ待ちかねの」
「公開種付けシヨ
ですよ(笑)」

「ほらサオリっ
今度は、本場の
生ニンジンだぞ♡
欲しいか？」

「まあ...まずは記念すべき一発目ですね」

「ひよろひよろのガキではなく優秀な我々の遺伝子を買えてま●こも喜んでますねえ(笑)」

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

「さあ皆様お披露目はこれにて終了です」

「この後は二晩ベットルームで皆さんにじっくりこの又馬を味わって頂きますからね♡」

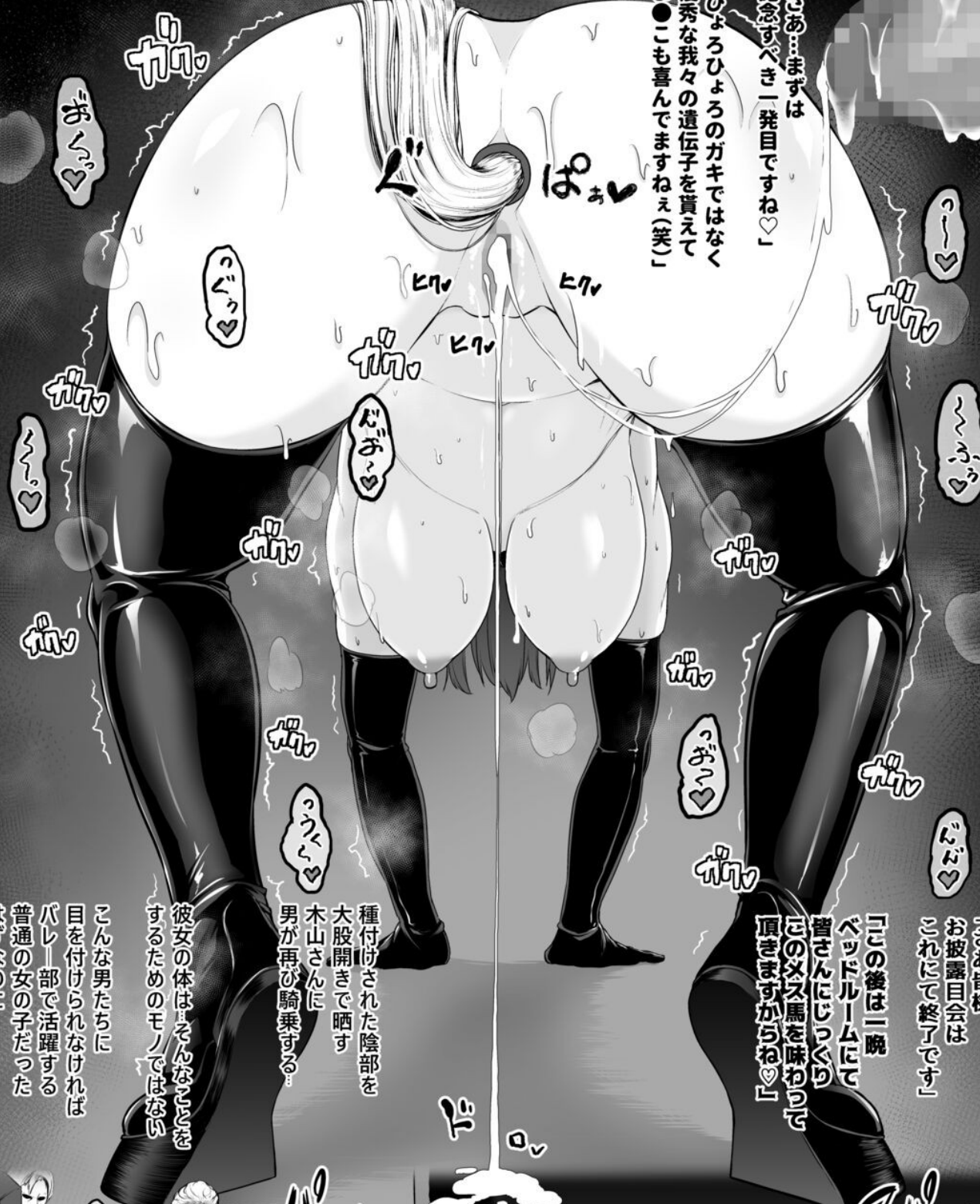
ムチを入れられると木山さんは会場の外へと歩き出した。

「では皆さんベットルームに移動して頂きたい♡順番にこの馬に乗って頂きますからね♡」

さらなる凌辱が待っている部屋に自ら男たちを引き連れて歩かされる木山さん

種付けされた陰部を大股開きで晒す木山さんに男が再び騎乗する。彼女の体はそんなことをするためのモノではない

こんな男たちに目を付けられなければパレ―部で活躍する普通の女の子だったはずなのに。







おっ
おっ
おっ

おっ
おっ
おっ

ホ

ホ

ホ

ああ
ああ

ホ

ホ

ホ

ホ

ホ

おっ
おっ
おっ

ホ

おっ
おっ
おっ

ホ

ホ

ホ

ホ

ホ

おっ
おっ
おっ

おっ
おっ
おっ



